



一般社団法人 神奈川県作業療法士会

神奈川県作業療法士会 ニュース

2016年3月 No.178

Contents

第2回神奈川県臨床作業療法大会プログラムのご案内...	1
TOPIC 「平成28年度 一般社団法人神奈川県作業療法士会 第3回 社員総会」が開催されます	2
TOPIC 新設部署紹介	2
連載 生活行為向上マネジメント	3
各部からの報告	4

研修会案内	5
ニュージーランド学会3人男旅	6
求人案内	7
財務部からのお願い	8
事務局からのお知らせ	8
編集後記	8



第2回神奈川県臨床作業療法大会 プログラムのご案内

大会実行委員会企画演題担当 さがみりハビリテーション病院
佐藤 隼



いよいよ第2回神奈川県臨床作業療法大会まで半年を切りました。現在、『作業療法士のしてん～視点・支点・始点～』というテーマに沿って着々と実行委員会で準備を進めております。企画演題担当は精神分野や身体分野、在宅系に従事する多領域のメンバーで構成されております。毎月の定例会で企画検討していく中でも、メンバー同士がそれぞれにとって新しい視点を刺激し合う楽しい機会になっています。講師依頼や時間設定など調整中の部分もまだありますが、作業療法士がかかわる様々な領域にも共通し、経験年数を問わずそれぞれの『してん』につながるようなプログラムを企画しておりますので、その内容を紹介したいと思います。

教育講演として、2講演を予定しています。精神疾患の治療から教育・学生指導にまで活用される「認知行動療法」について奥原孝幸先生からご講演いただきます。もう1題は、田尻寿子先生をお招きし、「活動・参加への関わり(仮)」についてお話いただく予定になっております。特別演題では「脳画像の見方のポイント」を国際医療福祉大学前田眞治(Dr)先生のご協力をいただき講演を実現することとなりました。

他職種からの視点、作業療法士の視点をテーマにシンポジウムを計画しています。作業療法士、言語聴覚士の先生をお招きし「高次脳機能障害の捉え方」について症例を通して議論していきたいと思います。

市民・県民公開講座は第15回県学会に続いて「認知症」に焦点をあてます。藤沢市の後援のもと認知症サポーター養成講座を開催し、作業療法士だけでなく市民・県民と認知症の理解を深めていければと考えています。現在、交渉中ですが養成講座の一部企画として認知症当事者の方による講演を計画しております。口述発表は15演題、その他に単一症例を通した急性期から回復期、生活期での作業療法士の関わるリレー発表も準備しています。

少し欲張りなプログラムになっておりますが、詳細が決まり次第、ホームページや県士会ニュースで新着情報を公開しますので、ぜひ大会情報を気にしていただければと思います(<http://kana-ot.jp/congress/kccot2nd/>)。また、演題募集期限も3月31日までとなっております。まだ登録枠に空きがある状況ですので皆様のご応募を心よりお待ちしております。それでは、8月7日に藤沢市民会館でお会いできることを楽しみにしております。

「平成28年度 一般社団法人神奈川県作業療法士会 第3回 社員総会」が開催されます

来たる5月14日（土）に「第3回社員総会」を開催いたします。社員総会になってから代議員の参加となっておりますが、皆さまの会費が適切に使用されているのか、作業療法士が今後も神奈川県で活躍していくために、職能団体としてどんな風に考えているのかを直接聞けるチャンスです！興味がある当会の会員（名誉会員・正会員・賛助会員）の方は総会に参加も可能です。希望される方は事務局までメールでご連絡ください。

※事務局アドレス jimu@kana-ot.jp 「総会参加希望」としてご連絡ください。

（文責：事務局 金山）

日 時 平成28年5月14日（土） 14時～（受付：13時30分より）

場 所 ユニコムプラザさがみはら
相模原市南区相模大野3丁目3番2号
bono相模大野 サウスモール3階



新 設 部 署 紹 介

新設部署の名称：公益法人化対策委員会

Q1. どのような部署ですか？

現在、（神奈川）「県士会」は、一般社団法人という法人格をもっている職能団体です。

今後、その法人格を「公益社団法人」という法人格へ移行する為に、県士会内の様々なルール（定款や規約、各種マニュアル）等の見直しや行政等への相談をして、「公益社団法人」を取得する為の中心的部署となります。

Q2. どのような経緯で新設されたのですか？

2008年（平成20年）に、「新公益法人制度」へ法律が改正され、神奈川県作業療法士会は、当初より「一般社団法人」ではなく、「公益社団法人」を検討しました。しかし当時は法人格を持たず、任意団体であった為、組織として時期相応であったこともあり、「一般社団法人」を取得しました。

2015年より、当委員会は新設されましたが、この間、理事会や事務局、規約委員会内で「公益法人」について情報収集や検討がされてきました。

「公益法人」による社会的責任が職能団体として、より適切であると判断された為、新たな中長期計画に挙がり、特別委員会として昇格しました。

Q3. 新設されたことで今後どのようにかわるのでしょうか？

会員の皆様の個人レベルでは大きな変化はないと思われます。

変わっていくのは、県士会が組織として「力量」が大

きく向上する必要がありますし、変化していくこととなります。

県民や行政からは、作業療法を強く求めております。現在も行政等より、様々な依頼があり、各会員の皆様のご協力を頂いています。

しかし、「一般社団法人」よりも「公益社団法人」の法人格の方が、「公益性の高い事業を行っている団体」として認定され、行政との関係性も強くなり、より県民の皆様へ「作業療法」を提供しやすくなりますし、税制上の優遇もされます。

Q4. 研修会などの予定を教えてください。

特に会員向けの研修会は予定しておりません。

Q5. 部署について教えてください。（構成メンバーなど）

名古屋と野々垣理事の2名体制で部員2名の合計4名体制となっています。

Q6. 県士会員の皆様にメッセージをお願いします。

中々活動の内容は、会員の皆様には、見えにくい部署ですが、普段の業務とは全く異なる業務を部員や関連部署と協力をしながら、活動をしていきたいと思っています。

皆様へのニュースなどに「公益社団法人 神奈川県作業療法士会」という差出名で、届けられるように努力していきます。

（文責：野々垣睦美）

生活行為向上マネジメントの流れとツールの紹介 part2

メインシート

- ①生活行為聞き取りシート
- ②生活行為アセスメント演習シート
- ③生活行為向上プラン演習シート

- ④興味関心チェックシート
- ⑤生活行為課題分析シート
- ⑥生活行為申し送り表

生活行為アセスメント演習シートでは目標の生活行為を実現するために、多角的な視点での評価が必要であるということが再認識できます。

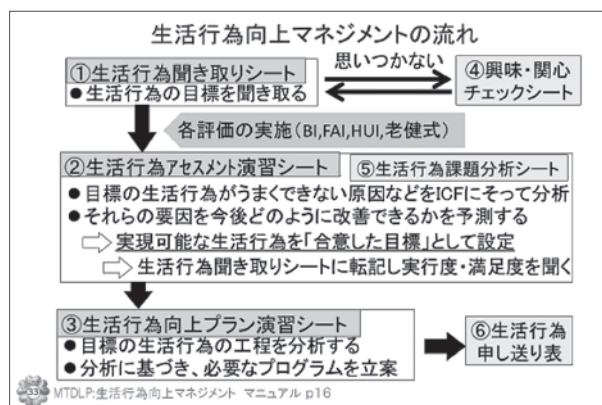
アセスメント内容はご本人と共有いたします。普段我々は予後予測について説明していると思いますが、ご本人・ご家族には上手く伝わっていないということが少なくありません。本ツールを使用して、しっかりと伝えることが重要となります。

アセスメントが出来ましたら、主に予後予測を参考に達成可能な目標（合意目標）を設定いたします。達成可能とは、日本OT協会が推奨している3ヶ月後という期間内に達成出来る目標のことを指します。所属施設や対象者の状況によっては、3ヶ月では期間が短いあるいは長いということがあると思います。あくまでも日本OT協会が推奨している期間ですので、臨機応変に変更は可能です。しかしMTDLPにおいてはマネジメントサイクル（PDCAサイクル）を回していくことが重要視されておりますので、余りにも長い期間での目標設定は避けたほうが好ましいと思われます。

(文責：生活行為向上マネジメント推進委員会 木村)

次号

生活行為向上マネジメントの流れとツールの紹介 part3



図① 生活行為向上マネジメントの流れ

生活行為アセスメント演習シート

生活行為アセスメントシートの活用

氏名: _____ 年齢: _____ 歳 性別 (男・女) 記入日: H _____ 年 ____ 月 ____ 日

生活行為アセスメント 演習シートの活用		色彩と文様 演習シートの活用	
------------------------	--	-------------------	--

↓

アセスメント項目	心身機能・環境との関わり (認知・感覚・記憶・知覚・思考・学習・運動)	活動と参加の関わり (運動・移動・生活・レクリエーション能力)	健康と生活の関わり (身体・生活環境・生活と関係)
生活行為アセスメント シートの活用 (ICF コード参照)			
生活行為 アセスメント シートの活用 (ICF コード参照)	身体機能 (ICF 身体)		
手帳活用			

図② 生活行為アセスメント演習シート

各部からの報告

地域リハビリテーション部

「神奈川県訪問リハビリテーション学術集会」

平成 28 年 1 月 9 日土曜日に都道府県で初めて訪問リハビリテーションについて学術集会が川崎市産業振興会館で開催されました。学術集会のテーマは、～とことん地域密着！！ 100%県民還元～神奈川県地域リハビリテーション三団体協議会が掲げている「県民が住み慣れた地域において健康で自立した日常生活を営むため、訪問リハビリテーションが質と量において社会的ニーズを満たし、高い成果を発揮するサービスに発展することを目的とする。」に沿ったテーマで行いました。

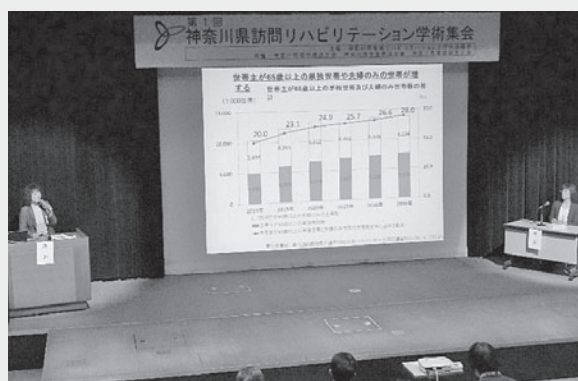
参加者は、176 名（OT51） OT からの基調講演、口述発表もあり、作業療法の必要性や重要性をアピールする機会にもなりました。

基調講演では「効果の見える生活期リハ評価表訪問版」小林幸治 OT（目白大学）、「これからの訪問リハビリテーショ

ンに求められる資源」逢坂伸子 PT（大東市保健医療部高齢支援課）にご講演をいただき、口述発表は 24 題、機械展示があり、会場は大いに盛り上がりました。

参加者からは、「和やかな雰囲気ですフロアからも多くの質問が出て楽しく参加することができました。」「テーマが活動・参加ということもありますので興味深く色々学ぶ事もできました」などの意見も聞くことができました。

来年度は、開催予定はありませんが次回開催できるように運営委員が協議を続けています。次年度以降も神奈川県地域リハビリテーション三団体協議会主催の研修会がありますのでぜひ、参加の方をよろしくお願いします。



「神奈川県介護予防従事者研修会」

平成 27 年 11 月 28 日～ 29 日横浜国立大学、平成 28 年 1 月 15 日～ 16 日平塚商工会議所の 2 か所で神奈川県主催の神奈川県介護予防従事者研修会が開催されました。神奈川県作業療法士会は、協力団体として参加しています。

超高齢社会を迎える中で、高齢者が住み慣れた地域で安心して元気に暮らせる社会づくり、神奈川県民の健康寿命を延ばすためにも介護予防、健康づくりを実践するために創設さ

れた研修会です。

7 項目 10 時間以上の研修会があり、その一つの「認知機能低下・予防」の講義で、横浜 YMCA 学院専門学校金山桂 OT が講師としても参加されました。来年度も開催される予定と聞いています。ご興味がありましたら参加をしてみてくださいと思います。

〈地域ケア会議に出席された会員の方へ〉

地域包括ケアシステム構築に向けて各市町村の動きが 徐々に始まっております。その一つに地域ケア会議がありますが、既に地域ケア会議に出席経験のある会員がいらっしゃいましたら、地域リハビリテーション部 (chiikireha@kana-ot.jp) にご連絡をいただければ幸いです。これは情報収集を目的としたもので、今後の県士会活動に反映したいと考えております。ご協力よろしくお願いいたします。

(文責：地域リハビリテーション部 遠藤)

教育部

県士会ウェブサイトから
質問ができます！

連載「お届け！生涯教育制度、あれもこれも」

年度末、間もなく新年度ですね。移動もあつたりしてあれこれです。そのスタートの前に皆さんの生涯教育制度の進捗を改めて確認して、来年度の目標を立ててみませんか。また再開するのは勇気がいりますが、そういう人が増えています。

以下いくつか考えられることを書きますので、ぜひ生涯教育手帳をご確認ください。

1. そう言われても自分の現状がわからない。どうすればいい？！

→心配御無用。教育部までご連絡ください。次に行くことを一緒に検討しましょう。

2. 貼っていないシールがある。

→すぐに貼って月日や内容をご記入下さい。

3. 研修会の参加証明書や県士会役員や部員、事業の当日運営委員等の委嘱状がある。

→県士会事務局へポイント手続きする（参加証明書、委嘱状、手帳、OT協会会員証コピー、切手貼付・宛名明記の返信用封筒を県士会へ送付してください。

4. 基礎研修がまだ終わらない。

→まずは現職者共通、選択研修の修了、50ポイント取得して手続きへ。

5. 基礎研修は修了しているが、この先が・・・。

→基礎研修修了期間内に認定作業療法士取得を目指しましょう。ちなみに申請には50ポイントは不要です。

→認定作業療法士の申請に至らなくても、5年以内に50ポイントたまったら基礎研修修了の更新をOT協会に申請して下さい。

6. 認定作業療法士にはなったが、更新期限が過ぎてしまい「もういいや！」とも思っているが、どうしたらいいか

→期間延長や再認定試験を受験する等いくつか方法があります。以下にお問い合わせください。

7. そんなこと言っても、全然わからないんだけど・・・。

→いつでも以下にお問い合わせください。また県士会ウェブサイトの生涯教育制度コーナーからも質問できます。

8. あと、新人OTたちに協会と県士会の紹介と入会を勧めてください。そして生涯教育制度を利用した自己研鑽を促してください。

教育部 奥原孝幸（神奈川県立保健福祉大学）
045-828-2738（直） kyoiku@kana-ot.jp

研修会案内

日本離床研究会教育講座 実技講座 マスターしよう！体位変換・移乗動作

主 催：一般社団法人 日本離床研究会
日 時：体位変換 2016年4月2日（土）、
4月3日（日）

場 所：埼玉建産連研修センター

URL：http://www.rishou.org/

第4回 多職種リハビリ勉強会 ～Medical Joint Festival～

主 催：神奈川県回復期リハビリテーション
ソーシャルワーク（KRSW）研究会

日 時：平成28年4月16日（土）

場 所：横浜開港記念会館

問い合わせ：鎌倉リハビリテーション聖テレジア病院
地域連携事業部 MSW半沢 PT田中

日本離床研究会教育講座 急変を防ぐ！早期離床のリスク管理 ～起こしたから悪くなったと いわれないために～

主 催：一般社団法人 日本離床研究会

日 時：2016年4月23日（土）

場 所：全労連会館

URL：http://www.rishou.org/

日本離床研究会教育講座 不安も一気に解消！パニックにならない 検査・データ読み解きのキホン

主 催：一般社団法人 日本離床研究会
日 時：さいたま 2016年4月25日（月）
横 浜 4月26日（火）

場 所：埼玉教育会館・横浜市社会福祉センター

URL：http://www.rishou.org/

『クラインフォーゲルバッハの運動学と アフオーダンス』

藤田保健衛生大学客員教授

富田昌夫 先生

主 催：NDK 横浜研修

日 時：平成28年4月29日（金・祝）

場 所：ウイリング横浜

URL：http://ndkyokohama.net/index.html

『神経難病の理学療法、 Parkinson 病とSCDを中心に』

主 催：NDK 横浜研修

日 時：平成28年9月19日（月・祝）

場 所：ウイリング横浜

URL：http://ndkyokohama.net/index.html

ニュージーランド学会 3 人男旅 — 後 編 —

北里大学病院 リハビリテーション部 神保 武則

前編のあらすじ

2015 年 9 月に開催された「第 6 回アジア太平洋作業療法学会 (Asia Pacific Occupational Therapy Congress: APOTC)」に参加した神奈川県士会・銚内会長と澤口副会長と神保理事。赤道を越えニュージーランドに降り立った 3 人男はマオリショーを見逃したことにがっかりしながらも異国での OT 学会で WFOT 会長の Marilyn Pattison と横浜大会以来の再会を果たす。基調講演のラウンドテーブル discussion では「世界中の OT はどこに向かうのか。」が議論され、3 人男は『他国にいるからこそ味わえる自国の状況』を目の当たりにし、何とも言い難い気持ちにさらされたのであった。

学会の同日には Congress party があり、各国の代表者との時間を過ごした。我々のテーブルは中村 JAOT 会長をはじめ富岡 WFOT 旧第一代表、や国際部の佐藤善久先生などが揃い、日本語での気兼ねないトークが和みを生んでいた。Party が盛況となったのは、生バンドの演奏で皆が踊りだす演出があり、当然我々も参戦する。年甲斐もなくよく腰や膝を Twist し、他の代表者たちと 80 年代のディスコ風に踊り明かした。ただただ陽気な人たちに乗せられて踊っていると、輪の中央で踊る羽目になった。勿論、その突破口は中村 JAOT 会長であり、澤口副会長もそれに続いた。言葉の壁はなんのその。踊ってしまえばこっちのものである。Party はエンドレスであったので、切のいいところで我々は退散した。翌日に控えていた自分の口述発表も無事に終わり、座長からは発表証明書と記念品を頂いた。アパートメントホテルに戻ると、すっかり仲良くなったそのオーナーが「今日のプレゼンはどうだった？」と声をかけてくれた。

我々のニュージーランド学会 3 人男旅は学会参加に留まらず、他国の生活や文化に触れる旅でもあった。一路オークランドに飛んだ我々は、ロトルアと全く異なる都会での生活することとなった。さすがに日本食



Marilyn WFOT 会長の 基調講演

も恋しくなってきたころ、街でバッタリ出会った国際部の佐藤善久先生を誘い、Japanese restaurant に行く。やっぱり不思議と落ち着くものであ

る。ちなみにロトルアでは自炊の生活だった。素晴らしい活躍を見せたのは銚内会長である。朝食と夕飯の全てを演出したスーパーシェフであった。近所のスーパーで買い物を



Marilyn WFOT 会長と WFOT ブース

しながら献立を考えているようで、本当に主婦的な存在に感謝状を送りたい気持ちである。24 ドル 80 セントで買った「ドデカイ羊のもも肉」と格闘している様子は、今でも脳裏に残るシーンである。

それぞれの国で実生活することも体験できた我々は多くのものを吸収したと思う。国際学会への参加は、参加する者それぞれが抱く絵図や目的などがあるとは思。ただ同様に思うことは、作業療法士として『生活場面』の reality や共有を図ることは、やはりとても重要なことだという事実。海を渡ることは勇気がいること。でも、他国において自国との比較や課題作りなど、直に触れる機会があることは、自身が抱えている作業療法そのものの神髄を研鑽するツール開発であると私は考える。それらは、きっと“生きる作業療法”として大事な糧の一つになると思う。人が生きるための知恵とはなにか。豊かな生活とは何か。我々が持ち帰ったお土産は大きい。

次回の APOTC は 2019 年にフィリピン（マニラ）で開催される。その前に 2018 年 WFOT 南アフリカも控えている。皆はどうする？



アットホームな発表会場発表者の隣に座長



Congress dinner



お世話になったアパートメントホテルとオーナー

求人案内

作業療法士
(有資格)
募集

横浜市立脳卒中・ 神経脊椎センター

募集人員：若干名

待遇：非常勤職員としての雇用です

給与：1,864 円/時給

手当：交通費相当分支給
勤務日数により健康保険・厚生年金・雇用保険・
労災保険あり

勤務時間：8:30～17:15 まで ※頻度・時間等は応相談

休日：4 週 8 休制

施設概要：300 床（回リハ 101 床）、脳卒中・神経疾患と
脊椎脊髄疾患の専門病院です。

応募方法：電話連絡の上、履歴書（写真貼付）、免許証の写
しをご持参ください。※まずはお気軽にお問い合わせ下
さい。

問い合わせ先

〒235-0012 横浜市磯子区滝頭 1-2-1

JR 根岸線根岸駅から市営バス

「脳卒中・神経脊椎センター」行 下車 0 分

市営地下鉄吉野町駅から市営バス「磯子車庫前」

または「滝頭」行「根岸橋」下車 8 分

TEL：045-753-2500（代表）

FAX：045-753-2905

担当：リハビリテーション部 遠藤

Mail：by-no-somu@city.yokohama.jp

HP：http://www.city.yokohama.lg.jp/byoin/nou/

作業療法士
急募

医療法人社団 博奉会 相模ヶ丘病院

診療科目：精神科・心療内科

募集人員：若干名 常勤

待遇：当院規定により昇給年 1 回。賞与年 2 回（昨年
度実績）交通費全額支給、退職金規程有、社会保
険完備

給与：239,000 円～

（諸手当含む。家族手当等当院規程による。）

勤務時間：9:00～17:00

（部署により 12:00～20:00 勤務もあり）

休日：4 週 7 休、有給休暇、夏期休暇（3 日）、

年末年始（5 日）、特別休暇等

応募方法：随時電話連絡の上、履歴書（写貼）持参又は郵送
下さい。

問い合わせ先

〒252-0335 神奈川県相模原市南区下溝 4378 番地

小田急線相武台前駅から送迎バスあり

JR 相模線下溝駅から徒歩 10 分

TEL：042-778-0200

担当：採用係

HP：http://www.hakuhou-kai.or.jp

作業療法士
募集

児童発達支援室 tomorrow

自閉症、広汎性発達障害、知的障害、ダウン症、ADHD の
お子様（就学前）に 60 分の個別指導・検査・評価

募集人員：常勤 2 名（OT あるいは PT）

非常勤 3 名（OT あるいは PT）

待遇：①常勤：月給 22 万～25 万円

②非常勤：時給 1300 円～

◆昇給あり（当社評価制度により年 2 回）

勤務時間：①常勤

月～金 10:00～19:00（実働 8 時間）

土 8:30～15:30（実働 6 時間）

日 8:30～13:30（実働 5 時間）

②非常勤

上記の日時で、週 1 日以上、1 日 2 時間以上平

日 14:00～19:00 の時間帯に勤務できる方、

※土・日のいずれか勤務できる方大歓迎

休日：常勤：シフト制（完全週休 2 日制／希望休）＋祝日
（年間休日 130 日以上）

応募方法：電話・メール連絡の上、履歴書持参

問い合わせ先

〒215-0021 川崎市麻生区上麻生 4-15-1 山口台ビル 2F

小田急線 新百合ヶ丘駅 徒歩 15 分

担当：秦 勉（ハタ ツトム）

HP：http://www.tomorrow.co.jp



財務部からのお願い



「銀行口座の名義変更をしたら事務局にも連絡を」

所属や住所など登録内容に変更があった場合には変更届けを出していただいておりますが、ご結婚などで名字が変わり銀行に会費引落とし口座の改姓届けを出した方は、必ず事務局にも変更届けを出してください。書式は県士会サイトからダウンロードできます。

「県士会サイト>県士会・各手続き>変更手続き（正会員）」

ご連絡がないために会費の引落としができないケースが毎年複数起こっていて困っています。円滑な会費納入にご協力くださいますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。（文責：財務部 佐藤良枝）

事務局からのお知らせ

退会届に関するお知らせ

年度内に退会を予定している方は、3月末日までに退会届をご提出下さい。（末日消印有効）
それ以降にご提出いただいた方は次年度会費が自動的に引き落とされ、返金も致しかねますので
ご了承下さい。（文責：事務局長 福留大輔）



外の陽気もだんだんと春めいてきました。3月は別れの季節でもあり、出会いの季節でもあります。皆さんはどのような次につながる別れ、新しい出会いがありましたか？そしてまた新年度が始まろうとしています。様々な場所で新たな目標を立てる時期でもあります。職場内でも居酒屋（笑）でも色々な所でコミュニケーションを取りながら新しい年度を元気に迎えましょう！！（桜井）

一般社団法人 **神奈川県作業療法士会ニュース** 〈178号〉2016年3月発行（年6回発行）

発行責任者 錠内 広之

編集責任者 神保 武則

編集担当 出口 弦舞（国際医療福祉大学 小田原保健医療学部 作業療学科）

山岡 洸／桜井 大和（佐藤病院）

印刷 発送 株式会社高陽印刷所

〒231-0011 横浜市中区太田町 4-45 第一国際ビル 301号 TEL/FAX：045-663-5997

月火水木金 10：00～15：00 メールアドレス：jimu@kana-ot.jp

一般社団法人 神奈川県作業療法士会ウェブサイト <http://kana-ot.jp>

Facebook <https://www.facebook.com/kaotwebkan>

Twitter <https://twitter.com/kaotwebkan>

